

安全上のご注意

- お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するために、必ずお守りください。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

- 火気や暖房器具のそばでは使用しないでください。
火災や、やけど、製品の変形のおそれがあります。
- 電器製品などを収納するときは収納する製品の取扱説明書にしたがい、十分すきまをあけて通気性をよくしてご使用ください。
製品の故障や火災の原因となります。
- 必ず水平で安定した場所に設置してください。
- お子さまがいたずらしないようご注意ください。
- 乗る、ゆするなどの無理な力をかけないでください。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

- 移動するときはポールを持ち、収納物が転倒・落下しないよう十分ご注意ください。
- フローリングなど傷つきやすい床面での使用は、床のきず、へこみなどの原因となりますので十分ご注意ください。
- 必ず耐荷重以内でご使用ください。
- 一点に集中して荷重がかからないように、できるだけ均一に置いてください。
- 全体のぐらつきや棚のたわみが多い場合は収納重量を減らしてください。
- 機器をのせるときは必ず中心に置いてください。重心が片寄ると転倒するおそれがあります。
- 水槽台として使用しないでください。棚板がたわむため水槽に無理な力が加わり、水もれや破損のおそれがあります。
- 本品は屋内用です。屋外で使用・放置しないでください。
- 腐食やさび・変形・変色の原因となりますので、以下のことにご注意ください。
 - ・ 直射日光の当たる場所や、高温多湿になる場所に長時間置かないでください。
 - ・ 水分、油、洗剤などが付着した場合は、素早く拭き取ってください。
 - ・ 濡れたものや熱いものを長時間置かないでください。
 - ・ シール、テープなどを貼らないでください。

- 地震などによる転倒防止のため、壁などに固定金具や固定部材で固定することをおすすめします。
- 天災地変や、アイリスオーヤマ製以外のパーツの使用、全体の耐荷重以上での使用、不当な修理・改造による事故・破損に対する補償はいたしかねます。
- 製品および梱包材を廃棄されるときは、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理をお願いします。

お手入れの方法

- 長くお使いいただくために、以下の注意をお守りください。

- 汚れを落とすときは、薄めた台所用中性洗剤で拭いたあと、固くしぼった布などで洗剤分を拭き取ってください。
- アルコール、ベンジン、漂白剤、みがき粉などは使用しないでください。

製品に関するお問い合わせは

アイリスコール (通話料無料)

0120-211-299

受付時間 平日 9:00～17:00、土・日・祝日 9:00～12:00／13:00～17:00
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAXでのお問い合わせは (通信料無料) **0800-888-2600**

Webからのお問い合わせは <http://www.irisohyama.co.jp/support/> より
メールフォームにご記入のうえ送信してください

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

261120-STF-LIY-01



メタルシェルフ ワードローブ SEW-913E

アイリスメタルシリーズ
ポール直径25mm仕様

このたびは、お買い上げいただきありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
また、本書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

使用工具

- ・ソフトハンマー (プラスチック、木、ゴム製など)
- ・プライヤー (ねじがななめになってしまったときに使用)

仕様	製品サイズ			耐荷重		
	品番	幅	奥行き	高さ	ハンガーパイプ 棚板 (1枚あたり)	全体
	SEW-913E	約91cm	約46cm	約178.5cm	20kg	75kg 245kg

主要材質／棚板・ポール・ハンガーパイプ: スチール (クロムメッキ)

棚板固定部品: ABS樹脂

アジャスター: スチール、ナイロン樹脂

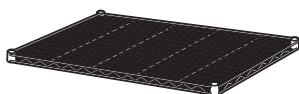
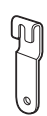
ご注意

- アイリスオーヤマ製別売りパーツも使えますが、全体の耐荷重以内で使用してください。
※一部互換性のないパーツもありますのでご注意ください。
- キャスターを使用する場合は、耐荷重が1個あたり75kg以上のものを使用してください。

※耐荷重は測定値であり、保証値ではありません。 ※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

パーツリスト

- 各部品および数量をご確認の上、説明書にしたがって組み立ててください。

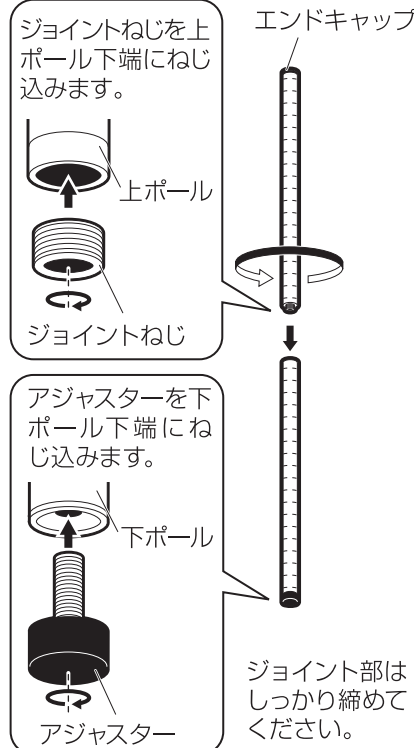
パーツ	棚板	ポール ジョイント式 (2本連結)	棚板固定 部品
		ジョイントねじ (取付済) エンドキャップ アジャスター (取付済)	 (2個1組) (予備含む)
	3枚	ジョイント式×4組	13組
	ハンガーパイプ固定金具 	ハンガーパイプ  ハンガーパイプ固定ねじ ※ハンガーパイプに取り付けられて入っています。	
	2個	1組	

組み立て方

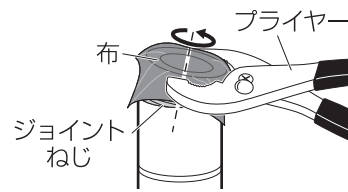
- 部品などは正確に取り付けてください。
- 棚板固定部品は必ず同じ高さにセットしてください。

- 組み立ては床などにキズがつかないように、あて布やカーペットを敷いて行ってください。

1 ポールを連結します。



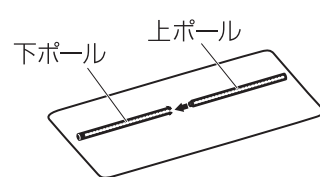
上下のポールの連結がうまくいかずに、ジョイントねじがななめになってしまった場合は、次のようにしてジョイントねじを外してください。
ななめに入ってしまったジョイントねじを布などでおおい、プライヤーなどではさんで、左に回して外してください。(必ず布などでおおい、ねじ山がつぶれないようにしてください。)



⚠ 注意

けがの恐れがありますので、素手でジョイントねじを回さないでください。

ポールをまっすぐ連結するには、床の上で転がす要領で行うと、やりやすくなります。

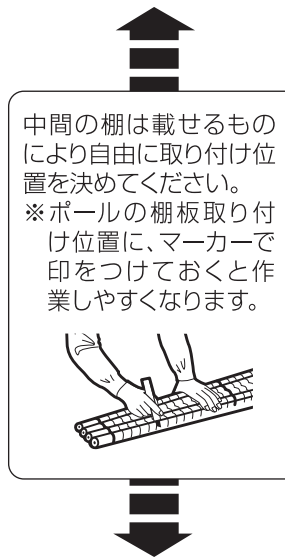


ご注意

床を傷つけないように、シートやカーペットの上で作業してください。

2 棚板の取り付け位置を決めます。

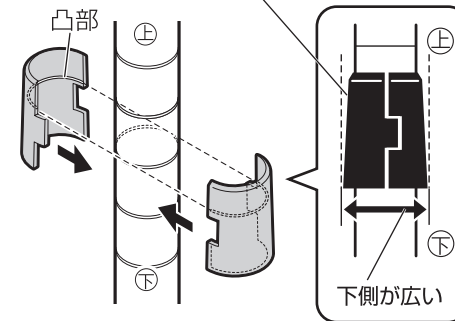
◀ 最上段棚板取り付け位置



▶ 最下段棚板取り付け位置

3 ポールに棚板固定部品を取り付けます。

※UPと表示してあるほうを上に向けてください。



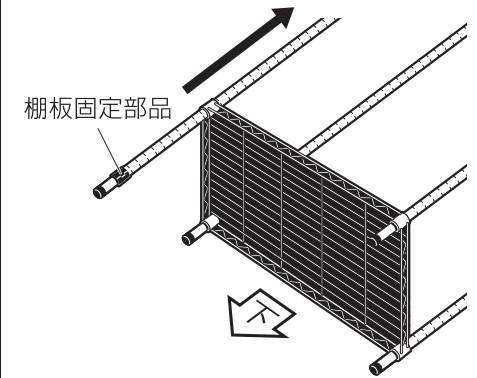
※ 1段組み終えるごとに取り付けます。

棚は1段ずつ下から順に組み立てます。棚板固定部品を、2で決めた取り付け位置にセットします。このとき、棚板固定部品の内側の凸部がポールの溝に合うようにセットしてください。

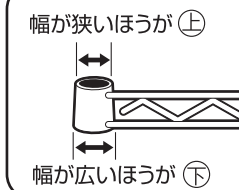
ご注意

取り付けるときに、棚板固定部品の凸部が溝からずれる場合がありますので、ご注意ください。

4 最下段の棚板を取り付けます。

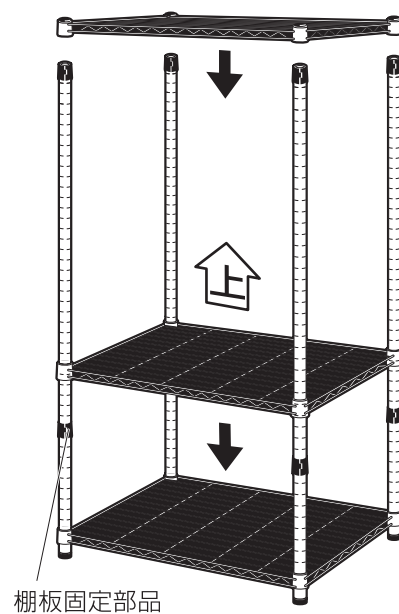


棚板の形状



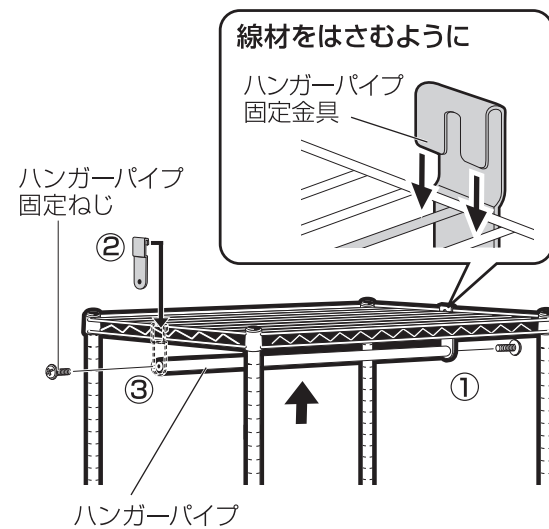
棚板を横にして、下側からポールを棚板固定部品取り付け位置まで差し込み固定します。

5 残りの棚板を取り付けます。



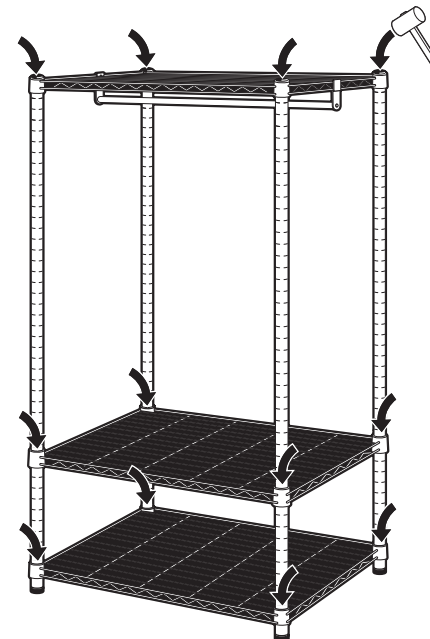
全体を立てて、3と同様にポールに棚板固定部品を取り付け、次の棚板を固定します。以下同じ手順で棚を増やします。

6 ハンガーパイプを取り付けます。



- ①片方の固定金具を棚板の奥行中央に取り付け、ハンガーパイプをねじでゆるめに固定します。
- ②もう片方の固定金具を①と同じ位置に取り付けます。
- ③ねじで固定し、両方の固定金具が同じ位置に取り付けられていることを確認してねじをしっかり締めます。

7 棚板をしっかり固定します。



棚の四隅をソフトハンマーで軽くたたいて、しっかり固定してください。たたくときは、できるだけ対角線上の順番に行ってください。

8 完成

組み立て完了後、確認してください

- 棚板が全て床に対して平行になっていること。
- 製品全体にゆがみやねじれがないこと。
- アジャスターが全て接地していること。

アジャスターの調整方法
がたつきがある場合は、ポール下部のアジャスターを回して調整してください。

